

演劇



コンカリーニョ

市内の有名劇団が  
多数出演する琴似の劇場

劇団イナダ組「水に油 糠と釘」

今回取材したのは、JR琴似駅から徒歩1分の劇場コンカリーニョ。高校の演劇鑑賞会以来、演劇に触れていない私は、ドキドキしながら会場に向かいました。照明を落とした会場に入ると200席の客席はほぼ満席。会場は客席と舞台の距離が非常に近く、役者を至近距離

で見ることができます。

演劇鑑賞初心者の方も、プロの役者の演技や、場面の変化が読み取れるピアノの音響、大きなスクリーンを使った演出に引き付けられ、非常に楽しめました。コンカリーニョへ行けば、演劇の魅力にハマること間違いなしでしょう！



↑イナダ組は、昨年東京で行われた演劇コンクールでグランプリを受賞した札幌を代表する劇団

私が取材しました！

札幌市立大学  
デザイン学部3年

なかやま まり  
中山 真梨さん



ライブ



ラジオ&レコーズ

お酒も楽しみながら  
間近でジャズを堪能

「工藤拓人トリオ」

人生で初めてジャズライブに行ってきました。行ったのは、地下鉄琴似駅からすぐのビルにある「ラジオ&レコーズ」。ここでは毎日、ジャズライブが行われています。当日の出演は、sapporo city jazzコンテスト優勝者である工藤拓人トリオでした。

生演奏は、音の振動が体に伝わりとても迫力がありました。ピアノの音色に引き込まれ、体中に演奏が染み渡りました。もっと聞きたいと身を乗り出してしまうほど、あっという間の2時間。琴似で本格的なジャズを聴けるっていいなって思いました。



↑工藤拓人トリオは北海道大学ジャズ研究会の若手ピアノトリオ。来年、カナダの国際ジャズフェスティバルに出演する

私が取材しました！

北海道大学  
経済学部4年

きたがわ ゆい  
北川 由依さん



セミナー



ソクラテスのカフェ

喫茶店でコーヒーを片手に  
大学教授の最先端の  
講義を楽しむ

大学カフェ  
「ポスト 政権交代の政治」

「ソクラテスのカフェ」では、毎月、大学教授を招いて講義を行う大学カフェが開催されており、コーヒーを飲みながら、気軽に最先端の研究の話を知ることができます。

この日の講師は、新進気鋭の政治学者である吉田徹先生。具体例が盛り込

まれた分かりやすい説明に加え、海外との比較など研究者ならではの根拠のある話は、政治に関心を持ち始めた僕には刺激的なものばかりでした。政治家の裏話やジョークも飛び出すなど、笑いもたっぷり！終わってみれば、とにかく面白いの一言でした！

私が取材しました！

北海道大学  
公共政策大学院1年

おちあい そういちろう  
落合 総一郎さん



↑講師の北海道大学公共政策大学院の吉田准教授(右)とコーディネーターの中島准教授